

2018年8月発行

安房普及だより

〒294-0045 千葉県館山市北条402-1 TEL:0470-22-8132 FAX:0470-22-0097
ホームページアドレス <http://www.pref.chiba.lg.jp/ap-awa/index.html>
発行:安房農業事務所改良普及課・安房農林業振興協議会普及事業部会



上：メンバー集合写真、下：農業体験風景（左：生徒に説明中、中央：田植え、右：稲刈り）

「農業で元気な豊房をめざす会」

活動紹介

「農業で元気な豊房をめざす会」(以下会)は、地域農業の持続を目的に、館山市豊房地域の農家有志により設立され、15周年を迎えます。

会では就農啓発の一環として田植、稲刈等の農業体験を行っており、今年の4～7月までに、神奈川県や東京都等から千人を受け入れました。

また、今年はJA安房の指導協力も得られ、よりきめ細かい対応ができていました。

会長は、準備や田植前の説明は大変ですが、参加者の笑顔は何事にも代えがたい生きがいだと仰っていました。

稲刈り体験も仲介団体を介して県外の方から予約が入っており、準備が進んでいます。当農業事務所も担い手確保等、地域農業の持続に向けた支援をしていく予定です。

野菜類のチョウ目害虫 対策について

野菜類に発生するチョウ目害虫は種類が多く、それぞれの生態や効果的な防除方法を理解しておくことが重要です。今回は、野菜類での発生が多いチョウ目害虫 3 種類の生態を紹介します。

①コナガ

アブラナ科野菜の害虫であり、定植直後の苗が食害されると大きな被害となります。また、増殖率が高く、世代を重ねることに高密度になります。1 齢幼虫は葉に潜って食害し、表皮を残すように食害しますが、2 齢以降は葉を穴だらけにします。

アブラナ科野菜や雑草で周年生活を続けており、世代交代が早いことや休眠性がないことから、関東以西の

暖地では年に 10 ～ 12 回発生します。晩秋から初夏にかけて発生が多くなり、盛夏には激減します。薬剤に対する抵抗性が発達しやすく、難防除害虫になっています。

②ハスモンヨトウ

多くの野菜類に被害を及ぼします。成虫は夜間に塊で産卵し、ふ化幼虫は集団で葉裏から表皮を残すように食害するため、不規則な形の透けた葉になるのが被害の特徴です。被害が目立つ頃は、幼虫はほ場内で分散して食害します。中齢幼虫以降は葉脈や葉柄を残して食害するため、被害が大きくなります。成長した幼虫は、日中、日陰や作物の地際部に潜み、夜間に食害するので薬剤散布の効果が見れにくいです。

ハスモンヨトウの発生は、後述のオオタバコガの発生と類似しています。発生量は年によって著しく異なり、

猛暑の年は多く、冷夏の年は少ない傾向となります。

③オオタバコガ

広食性で、幼虫は葉を食害するだけではなく植物体に潜り込む性質が強いため、新芽、花蕾、果実、茎の中に潜んで食害します。また、幼虫は、分散して発生するため、幼虫の密度は低くても被害は大きくなる傾向があります。

成虫の発生は、5 月上旬～ 6 月上旬頃に始まり、年間 3 世代を繰り返します。幼虫による被害は、8 月～ 10 月に最も増加します。冬期には土中に潜って蛹になり越冬します。

チョウ目害虫のなかには、増殖率が高く、薬剤に対する抵抗性が発達しやすい害虫が多いことから、ほ場をよく観察し、早期発見・防除するだけでなく、複数系統の薬剤を一定間隔で散布（ロー

テーション散布）することが防除のポイントとなります。

また、薬剤による防除に頼るだけではなく、ほ場周辺の除草や摘心した側枝・蕾のほ場外での処分、黄色防蛾灯の設置（ハスモンヨトウ、オオタバコガ）、性フェロモン剤の利用、施設栽培では開口部に防虫網を設置するなど、様々な防除方法を組み合わせることで防除を実施しましょう。



ハスモンヨトウの中齢幼虫

キンセンカの 潮風害対策

昨年10月の台風により、南房総市のキンセンカは、潮風害による株の枯死等、大きな被害を受けました。

台風の接近が予想される場合、以下のとおり対策を行い、被害を軽減しましょう。

事前対策1 被覆資材のべたがけ

育苗床や定植後のほ場へ、寒冷紗等の被覆資材をべたがけすることで、潮風害を軽減できます。被覆資材の脇をUピン等でしっかりと固定してください。

事前対策2 溝の掃除

ほ場が冠水すると、病害が発生しやすくなります。溝の掃除や溝を深く掘るなどして、排水を良くしてください。

事後対策① 被覆資材の撤去

被覆資材をかけたままで、湿度が高い状態が続くと、病害が発生しやすくなります。

台風通過後は被覆資材をできるだけ早く取り除き、苗床や定植床の湿度を下げましょう。

事後対策② 茎葉を洗い流す

潮風を受けたほ場では、台風通過後、できるだけ早く大量の水で海水や土汚れを洗い流してください。

事後対策③ 速やかな病害対策

病害の発生を防ぐため、速やかに排水し、農薬を散布してください。

詳しくは当事務所改良普及課まで



べたがけによる潮風害軽減の様子
中央から右：べたがけあり
中央から左：べたがけなし

攻めの衛生管理で 生産性Up

畜産農場における衛生管理を向上させる手法に農場HACCP(ハサップ)があります。積極的な衛生管理で衛生レベル・生産性の向上に取り組みましょう。

農場HACCPってなに？

病原菌による汚染、抗生物質等の残留など食品事故を防ぐため、事故につながるリスクを見つけ、事前に対策をとることで畜産物の安全性を向上させる農場管理の方法です。

何をやるの？

リスクの分析・食品事故の原因となりうる原材料や作業工程を分析し、農場の中に潜むリスクを明らかにします。対策を考え実践・事故が起こらないためにはどうしたらよいか、家族や関係者を交えてリスクに応じた対策や記録・確認方法を検討し、農場で

決めたルールに基づき実践します。

改善に向けて…定期的に取組を検証し、必要に応じ対策やチェック方法を改善します。

このような「計画↓実施↓検証↓改善」(PDCAサイクル)の取組を繰り返し行うことで、衛生レベルや安全性を継続的に向上させます。

何のため？

- ・食品事故につながるリスクを把握・管理することで、より安全な畜産物を提供します。
- ・農場従事者の衛生意識が向上し、生産性が向上します。
- ・衛生水準の高い農場として、取引先からの信頼性が向上します。



農業共済の 制度改正について

農業共済組合では、農作物・家畜・園芸施設に損害が生じた場合に、原則掛金の50%を国の負担で共済金が支払われる共済制度の加入推進を行っています。

また、自動車任意保険と同様に、農業者間の公平性を確保するため、農作物共済（水稻・麦）・畑作物共済（大豆・蚕繭）・果樹共済（なし・うんしゅうみかん）・家畜共済（牛・豚）・園芸施設共済事業で、共済金の受取に応じた掛金率（危険段階別共済掛金率）を導入しています。

昨年、農業災害補償法は農業者の減少・高齢化、保険ニーズの多様化など時代の変化を踏まえ、サービスの向上及び事務効率化による負担軽減から大きく改正され、農業保険法となりました。

制度としては農業共済事業と農業経営収入保険事業の2本柱となり、平成30年4月に施行され、水稻・麦は平成31年産より、他の事業は平成31年1月以降の責任期間開始の事業から適用となります。

農業共済の改正ポイントは、水稻・麦について任意加入制へ移行し、園芸施設共済は被覆材の補償額を引き上げ補償が拡充されました。加えて一年間の周年加入に一本化し、万が一の際に確実に補償されます。

これからも、農業者の皆さんにおかれましては、それぞれの農業共済制度に加入され自ら災害に備えることが大切です。なおご不明な点等はお問い合わせ願います。

【お問合せ先】
ほうそう農業共済組合

安房NOSA Iセンター
TEL 0470-22-9011(代)

平成31年度 千葉県立農業大学の 入学生募集！

千葉県立農業大学校は、農業を志す優れた担い手及び指導者の育成を目指し、広い視野を持つ豊かな人間の形成や高度な専門知識・技術・経営管理能力の習得等の教育目標を掲げ、入学生を募集します。

推薦入試の願書受付は9月28日～10月12日の期間です。試験は10月25日です。

一般入試の願書受付は
A日程12月10日～21日、
B日程1月28日～2月8日
の期間です。試験日はA日程1月9日、B日程2月20日です。

※詳細等のお問い合わせは、直接左記までお願いいたします。
千葉県立農業大学校
所在地 東金市家之子1059
TEL 0475-52-5121

(庶務教務課)

千葉県農業者総合 支援センターの紹介

千葉県、JAグループ千葉、その他関係団体では、オール千葉で農業の担い手を支援するため、「千葉県農業者総合支援センター」を設置しました。

生産技術や機械・施設の導入、農地の集積、販路拡大、経営管理能力の向上等、多種多様な相談に「ワンフロア・ワンストップ」で対応する相談窓口として、より効果的な支援策を提案します。

お問合せ先
千葉県農業者総合支援センター
1
千葉市中央区本千葉町9-10
千葉県JA情報センタービル1階
TEL 0800-800-1944
(フリーアクセス)